

ふれあい講演会より

講師の小池 博 様のお話から

「7 アクト」



「7 アクト」

1. あいさつが示す人から、躊躇せず
先手で明るくハッキリと
2. 返事は好意のバロメーター、
打てば響く「ハイ」の一言



「7 アクト」

3. 気づいたことは即行即止、
間髪入れずに実行を
4. 先手は勝つ手 5 分前、
心を整え完全燃焼



「7 アクト」

5. 背筋を伸ばしてあごをひく、
姿勢は氣力の第一歩
6. 友情はルールを守る心から、
連帯感を育てよう
7. 物の整理は心の整理、
感謝をこめて、後始末



小池 様からのお話にあったこの「**7 アクト**」は、私達の生き方にとっても参考になりますね。

人間は、一人では生きていけません。ですから、必ずそこには、人間関係があります。その人間関係を良好なものにするには、自分を磨くことです。

そのためには、多くの人たちからお話を聞いたり、自らが体験したりすることで、自分を知ることになります。今まで知らなかったことが「わかった。」ということが、最も大切なのです。

川本中の生徒のみなさん、この「**7 アクト**」の意味をもう一度考え、素晴らしい日々を送りましょう。